

平成 20 年度 川崎市国際交流協会 事業報告書

(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

〈諸外国の情報及び資料の収集・提供〉

■ 情報収集・提供事業

1 情報収集・提供事業

ホームページによる情報提供

国際交流協会のホームページにより、市民及び外国人に国際交流に関する多様な情報を提供した。

(ホームページ) URL <http://www.kian.or.jp/>

(提供内容)

○川崎市国際交流協会について

- ・国際交流協会案内
- ・協会のイベント及び講座
- ・協会が後援するイベント
- ・ニューズレター
- ・図書・資料室
- ・国際交流事業への助成制度

○外国人への情報提供について

- ・日本語講座
- ・外国人市民相談コーナー
- ・生活情報
- ・外国人留学生への助成制度
- ・7言語での川崎市内のニュース

○小学生への情報提供について

- ・川崎市の外国人
- ・姉妹友好都市

○その他

- ・ボランティア活動
- ・民間交流団体連絡協議会
- ・身近な国際協力

(アクセス件数) 33,624件(92アクセス/日)

(更新数) 471回

■ 広報出版事業

1 広報出版事業

多言語による情報提供(「ハローかわさき」の発行)

市内在住の外国人に向けて、市政情報を日本語のほか6言語(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語)で提供した。また、協会などの事業についても併せて掲載し、多様な情報を提供した。

(仕様) A4版、両面印刷 (発行) 3週間に1回

(配布先) 各区役所、市民館、東京入国管理局横浜支局川崎出張所など

■外国人相談事業

1 外国人相談事業（市からの受託事業）

市内等に在住する外国人から、日常生活などに関する相談を受け、情報提供と助言を行うとともに、必要に応じて関係機関・団体等への紹介を行った。

(1) 相談施設

①川崎市国際交流センター

（相談日）	以下の曜日の 10:00～12:00 13:00～16:00（年末年始を除く）			
（相談言語）	英語	月・火・水・木・金・土	中国語	火・水・金
	韓国・朝鮮語	火・木	ポルトガル語	火・金
	スペイン語	火・水	タガログ語	火・水

②麻生区役所

（相談言語・相談日）	中国語	第1・3火	9:30～12:00
	タガログ語	第1・3水	14:00～16:30
	英語	第1・3木	9:30～12:00

③川崎区役所

（相談言語・相談日）	中国語	第1・3火	14:00～16:30
	タガログ語	第1・3水	9:30～12:00
	英語	第1・3木	14:00～16:30

(2) 相談員

川崎市国際交流協会相談員（6名）、ボランティア相談員（区役所派遣6名）

(3) 相談件数及び相談内容

①年間相談数 1, 804件

〈市民レベルでの国際交流に関する事業〉

■国際交流事業

1 川崎市民交流団の派遣（ウーロンゴン市訪問川崎市民交流団）

姉妹都市提携20周年を迎えたオーストラリア・ウーロンゴン市を訪問し、市民レベルでの友好親善と相互理解を深めた。この訪問は川崎市から「かわさき国際友好使節」の認定を受けた。

（時期） 平成20年11月17日（月）～11月24日（月）

（内容） ウーロンゴン市表敬訪問、高齢者住宅複合施設視察（日本文化紹介と交流）、イラワラ・グラマースクール（日本語選択の中学生に日本文化紹介と交流）他、シドニー及びパース視察

（参加者） 14名

2 U-19 グローバルチャレンジボウル 2009 川崎大会の支援

3月21日に開催された「U-19 グローバルチャレンジボウル 2009 川崎大会」に参加のため来日した米国高校生選手の入入れに対し、川崎市からの依頼によりホームステイ受入れ家庭の募集を行ない、市民交流の支援を行った。

（期間） 平成21年3月16日（月）～23日（月）

（受入れ家庭） 9家庭

3 ふれあい交流会

(1) 「ブラジル料理」編

ブラジル料理を通じて、ブラジルの歴史文化等を紹介し、同国への理解を深めた。

（日時） 平成20年7月5日（土） 午前11時～午後2時30分

（内容） ブラジル料理 講師：日系ブラジル人
文化紹介 「ブラジル移住の歴史や体験について」

講師：NPO法人

（会場） 川崎市国際交流センター 料理室、第4・5会議室

（参加者） 22名

(2) 「インド料理」編

インド料理を通じて、インドの歴史文化等を紹介し、同国への理解を深めた。

（時期） 平成20年11月22日（土） 午前11時～午後2時30分

(内容) インド料理
文化紹介 「インドの農村での識字教育について」
(会場) 川崎市国際交流センター 料理室、第4・5会議室
(参加者) 24名

(3) 「フィリピン料理」編

フィリピン料理を通じて、フィリピンの歴史文化等を紹介し、同国への理解を深めた。

(時期) 平成21年1月24日(土) 午前11時～午後3時
(内容) フィリピン料理
文化紹介 「フィリピンの生活等について」
(会場) 川崎市国際交流センター 料理室、第4・5会議室
(参加者) 21名

4 ウーロンゴン大学川崎研修の受入れ

オーストラリア・ウーロンゴン市のウーロンゴン大学日本語専修生の川崎研修にあたり、ホームステイによる受入れを行い、市民同士の友好親善と相互理解を深めた。

(期間) 全体日程 平成20年6月22日(日)～7月11日(金)
ホームステイ 6月28日(土)～7月11日(金)
(受入れ) ウーロンゴン大学人文学部日本語専修生12名
ホームステイ受入れ家庭 12家庭

5 ダナン伝統音楽団アテンド業務(市からの受託事業)

ベトナム・ダナンの伝統音楽団の川崎市訪問に伴い、川崎市からの委託により、メンバー5人の滞在、日程調整、通訳の手配、視察、練習会場の確保、随行等のアテンド業務を行った。

(受入れ) ダナン伝統音楽団 5名
フルート奏者、二弦ギター奏者、民謡歌手、竹製楽器奏者、一本弦の弦楽器奏者
(滞在) 川崎国際交流センターホテル
(日程) 平成20年4月18日(金)
・国際交流センター・チェックイン
・全体日程等の打合わせ
・洗足学園音楽大学下見打合せ
4月19日(土)
・アジア交流音楽祭 伝統音楽団出演(ミュージア川崎)
4月20日(日)
・川崎市・ダナン市交流コンサート(洗足学園音楽大学)

- ・洗足学園音楽大学との交流会
- 4月21日（月）
- ・市内・都内観光
- 4月22日（火）
- ・成田空港へ

6 「キルギス大江戸太鼓歓迎の集い」の開催

キルギス共和国とは平成17年に同国の民族劇団「オールド・サフナ」の川崎公演を当協会と民間交流団体連絡協議会が主催し、開催したことを契機に、友好関係が続いている。キルギス共和国から和太鼓集団が訪問するのにあわせ、友好関係をさらに深いものとするため、民間交流団体連絡協議会とともに、歓迎の集いを開催した。

- （日時） 平成20年7月8日（火） 午後7時～9時
- （会場） 川崎市国際交流センター レセプションルーム
- （内容） キルギス大使挨拶
キルギス大江戸太鼓紹介
日本文化紹介（日舞扇乃会、祭音）、
- （参加者） キルギス共和国駐日大使ほか120名

■ 行事開催事業

1 インターナショナル・フェスティバルの開催

川崎市内の民間交流団体をはじめ、地域の学校、商店街、町内会などが各種のイベントや活動発表などを通じて、市民と外国人とのふれあいを深めることにより、相互理解と友好親善を促進するため、民間交流団体連絡協議会との共催で開催した。

(名称) 第14回「2008インターナショナル・フェスティバル in カワサキ」

(期日) 平成20年7月13日(日) 午前10時～午後5時

(会場) 川崎市国際交流センター・全施設

(協力団体) 23団体 (大使館、町内会・自治会、商店街、学校、国際関係機関、企業、行政など)

(協賛企業等) 21団体

(内容)

(1) 特別企画 (談話ロビー)

○オーストラリア・ウーロンゴン市姉妹都市提携20周年

○ブラジル移住100周年

○キルギス和太鼓演奏

(2) 世界の文化紹介

(玄関前特設ステージ) 世界のダンス、舞踊など

(ホール) 民間交流団体等による各国文化紹介

(3) 世界の文化体験

(レセプションルーム) 外国人市民によるパフォーマンスと交流

(交流サロン) 煎茶体験 (茶室) 抹茶体験

(イベント広場) 省エネ・太陽光パネル・地球温暖化対策、こども向けゲーム

(会議室) ゆかた体験、フラワーアレンジメント、ロープワーク・手芸工作、国際語エスペラント、伝統水引工芸

(プロムナード) 消費者行政センター、渉外行政書士協会

(レクリエーションルーム) ブーメラン教室

(4) 民間交流団体等の活動紹介

民間交流団体、国際関係団体の活動紹介展示

(5) 世界の物産

(談話ロビー) ボスニア・ヘルツェゴビナ、エクアドル、ペルー、エチオピア、日本

(6) 世界の料理

(駐車場・駐輪場) インド、韓国、ブラジル、ペルー、ドイツ、アメリカ、日本

(7) 地域とのふれあい

子供の遊び、フリーマーケットなど

(参加者) 11,000人

2 ブラジリアン・交流フェスタの開催

平成20年（2008年）は、日本人がブラジルへの移民を開始して100周年にあたる。そのため、地域団体等との連携により、ブラジル関連の事業を集中的に開催し、多文化共生社会推進に向けた市民への啓発事業とすべく、本事業を実施した。

(名称) ブラジリアン・交流フェスタ

(期日) 平成20年9月20日（土）、21日（日） 午前11時～午後5時

(会場) 川崎市国際交流センター・全施設

(後援) ブラジル大使館、川崎市、川崎市教育委員会

(協力団体) 13団体

(実施方法) 関係機関・団体等による連絡会を設置するとともに、ボランティアによる運営委員会を立ち上げ、企画運営を行った。

○連絡会（1回開催） ○運営委員会（隔週で4月より12回開催）

(連絡会協力団体)

地元町内会・自治会、商店街、学校、行政機関

(協力ボランティア)

○運営委員ボランティア 22名 ○当日ボランティア 延べ76名

(内容)

(1) ブラジル音楽コンサート

(2) ブラジル文化体験ワークショップ

- ・サンバチームによるパレードとショー ・ダンス教室
- ・ブラジルスポーツのワークショップ（テーブルボタンサッカー、ブラジル格闘技体験）
- ・コーヒー教室、ブラジル料理講座、ポルトガル語講座
- ・ブラジルの子供たちと写真交流

(3) ブラジル文化・歴史理解講座

- ・ブラジル日本移民百周年記念写真展
- ・ブラジルの子供たちと写真交流～WonderEyesProject～展
- ・ブラジル移住者講演
- ・ドキュメンタリー上映
- ・ブラジルを学ぶスタンプラリー
- ・ブラジル音楽コンサート
- ・ブラジル音楽等について理解を深めるためのコンサートの開催
- ・ブラジルスポーツの紹介
- ・川崎フロンターレによるブラジル人選手ビデオメッセージ等

(4) ブラジル物産展

- ・ブラジルの食材、衣料品、雑貨、音楽の紹介

(5) フードコーナー

- ・ブラジル料理の紹介（シェラスコ、リングイッサ、ムケッカほか）

(6) 外国人への情報提供・相談会

(参加者) 8,000人

3 エチオピア国立民族舞踊団川崎公演の開催（共催）

エチオピア国立民族舞踊団の来日に伴い、同国の文化を広く紹介するとともに、友好親善を深めるため、川崎中ロータリーが主催する川崎公演を共催した。

（期日）平成20年11月3日（月・文化の日） 午後6時から

（会場）川崎市国際交流センター・ホール

（内容）エチオピア国立民族舞踊団による民族音楽の演奏、歌、踊り

（参加者） 200人

4 かわさきボランティア・市民活動フェアの開催（共催）

市内のボランティアや市民活動団体の相互交流とネットワークの拡大をめざし、財団法人かわさき市民活動センター、社会福祉法人川崎市社会福祉協議会とともに、かわさきボランティア・市民活動フェアを開催した。

（日時）平成20年11月29日（日） 午前10時～午後4時

（会場）川崎市国際交流センター

（内容）・パネルディスカッション（企業とコラボでまちづくり）

- ・講演会（「博士と親子の勉強会」
- ・ボランティア・市民活動団体活動紹介、
- ・障害者地域作業所作品展示販売
- ・親子体験、高齢者疑似体験、障害者スポーツ体験
- ・模擬店ほか

（参加者） 2,000人

■ 研修事業

1 各種語学講座の開催

市民レベルでの国際交流推進に資するため、市民に外国語を学ぶ機会を提供した。

(延べ433名)

講座名	時 期	講 師	受講者数
英会話講座（初級）	前期：4/19～9/13（18回） 毎土曜	スティーブ・リア 玉川大学准教授	51名
	後期：10/18～3/21（18回） 毎土曜		51名
英会話講座（中級）	前期：4/19～9/13（18回） 毎土曜	トバ・モレイ 順天堂大学講師	24名
	後期：10/18～3/21（18回） 毎土曜		28名
トラベル英会話	4/18～7/11（12回） 毎金曜	ジヨン・プラスキー 東京女子大学講師	26名
リスニング英語	10/17～1/30（14回） 毎金曜	ジヨン・プラスキー 東京女子大学講師	25名
中国語入門	前期：4/17～9/4（18回） 毎木曜	柴鳳艶&曹丹 蔣純青&曹丹	21名
	後期：10/19～3/8（18回） 毎日曜		21名
イタリア語入門	4/17～7/10（12回） 毎木曜	フランチェスコ・デ・イオター 外務省研修所講師	21名
フランス語入門	4/16～7/9（12回） 毎水曜	ジャン・バジル・ローラン 日仏学院講師	24名
ハングル入門	10/16～2/26（12回） 毎木曜	クオン・ソンイル&ゼン・ミ	23名
ポルトガル語入門	10/16～1/15（12回） 毎木曜	中森ジュリア	14名
おやこ英語教室	10/14～2/24（10回）	エリック・ブスク 語学学校講師	29組
	火曜2回/月		
夏休みこども英語教室	8/18～8/20（3回）	アリア・マー 国際交流員	5名
春休みこども英語教室	3/26～3/28（3回）		26名
夏休みこども中国語教室	8/18～8/21（4回）	曹丹 斎藤 優理絵	6名
春休みこども中国語教室	3/26～3/29（4回）		9名

2 青少年国際交流事業

- (趣旨) 国際的な視野や関心を持った青少年を育成するとともに、国際友好親善と国際理解を深めるため、民間交流団体と連携し、外国人高校生と日本人中・高校生による合同の宿泊交流を実施した。
- (主催) 川崎市国際交流協会、YES 国際青年交流委員会
- (後援) 川崎市、川崎市教育委員会、川崎市青少年育成連盟、財団法人川崎市生涯学習財団
- (協力) 川崎 L&R、川崎市子ども会連盟、
- (実施) 中学生交流 8月18日(月)～19日(火) 1泊2日
高校生交流 8月19日(火)～21日(木) 2泊3日
- (宿泊・交流施設) 川崎市青少年の家、川崎市黒川青少年野外活動センター
- (参加者) 市内在住・在学の中高校生
○日本人中学生31名 市立中学校7校(31名)
○日本人高校生27名 市立高校2校(7名)、県立高校4校(12名)、私立高校6校(8名)
○日本の高校に留学している外国人高校生28名
(オーストラリア13名、タイ9名、韓国3名、フィンランド2名、カナダ1名)
- (交流内容)
○中学生交流
オリエンテーション、ゲーム、レクリエーション、体験活動(根付、万華鏡づくり)、英語活動、創作活動(ジグソーパズル作成)、解散式
○高校生交流
オリエンテーション、ゲーム、レクリエーション、体験活動(竹細工、そうめん流し)、探検活動(ウォークラリー)、英語活動(寸劇作り)、寸劇発表、中・高校生さよならパーティー

3 外国人市民のための生活情報講座の提供

- (趣旨) 昨年来からの世界的な経済状況の悪化に伴い、外国人の雇用及び就労に関わる現状について理解を深めるため、関係機関・団体の専門家による外国人市民のための生活情報講座を開催した。また、外国人相談業務に関わる担当者が、現場での適切な対応を図ることができるよう、研修の機会とした。
- (期日) 平成21年3月6日(金) 午後1時～3時
- (場所) 川崎市国際交流センター・団体活動ルーム
- (内容) 外国人をめぐる就労状況について(講師:川崎公共職業安定所)
ハローワークの申込書と履歴書の書き方について(講師:渉外行政書士協会)
- (参加者) 外国人市民 21名 (日本語講座受講生、主婦、一般など)
韓国、中国、ペルー、イラン、アルバニア、フィリピン、フランス、インドネシア、タイ
タガログ語ボランティア通訳(1名)、協会職員 4名

4 国際理解教材の収集及び貸出し

- (1) 川崎市立東高津小学校
- (2) 川崎市立今井中学校
- (3) 川崎市立戸手小学校

5 地球市民講座

- (事業名) 平成20年度地球市民講座 「ゴミ山で生きる子どもたち」
(期日) 平成21年2月28日(土) 午後2時～3時30分
(会場) 川崎市国際交流センター・ホール
(内容) フィリピンのスラムで生きる子どもたちや女性たちの現状について、自らのNGO活動を通じて紹介した。
(入場料) 無料
(共催) 民間交流団体連絡協議会
(講師) 豊田 合志 氏
(参加者) 90名

6 学校及び団体等との連携・協力

- ①学校における国際理解教育・英語活動等の支援
市内の小・中・高等学校 延べ12校
- ②関係機関・団体等との連携協力
大使館、国・県・市国際交流団体、国際関係機関、教育機関、消費者行政機関、大学、NPO団体、商店街、町内会など
- ③各種団体等における調査研究等の支援
学校、行政機関、海外自治体などからの視察調査
- ④主な会議等への参画(順不同)
国、県、市、国際交流協会、自治体体などの主催による会議等への参加
- ⑤主な受託事業及び協力事業
(受託事業) ベトナム伝統音楽団アテンド業務
(協力事業) 川崎子ども環境会議、日本ユニセフ協会神奈川県支部ハンド・イン・ハンド募金活動、国際ソロプチミスト留学生支援活動など

■外国人留学生修学奨励金支給事業

1 外国人留学生修学奨励金支給事業

(目的) 川崎市に在住する外国人留学生に対し修学奨励金を支給し、経済的負担を軽減することによってその修学環境の向上を図り、もって「地域の国際化」に貢献する留学生の育成に寄与することを目的とする。

(受給資格)

- (1) 出入国管理及び難民認定法に規定する「留学」の在留資格を有する者
- (2) 外国人登録法の規定により本市に登録し、現に居住している者
- (3) 学校教育法に規定する大学、高等専門学校又は専修学校の専門課程に在学する者
- (4) 川崎市内の大学等に在学する者
- (5) 国費外国人留学生に該当しない者
- (6) 学業、人物ともに優秀で、大学等から推薦を得られる者
- (7) 地域の国際化、特に川崎市の国際交流活動に参加または協力のできる者

(支給期間) 平成20年4月～平成21年3月

(支給者数) 前期 70名 後期 69名

(支給金額) 月額10,000円

2 支給説明会及び生活相談会の開催

(趣旨) 外国人留学生修学奨励金の支給者に対し、事業の趣旨を説明するとともに、留学生の生活支援を図るため、支給説明会及び生活相談会を開催した。また、留学生に対し国際交流等のボランティア活動への積極的な協力を促した。

(期日) 平成20年7月5日(土)

(場所) 川崎市国際交流センター・団体活動ルーム

(参加者) 留学生69名

(内容)

- ・川崎市外国人留学生修学奨励金支給事業の趣旨及び目的について
- ・国際交流センター及び国際交流協会の施設及び活動について
- ・国際交流などのボランティア活動への参加について
- ・滞在生活アドバイス
- ・意見交換

調査及び研究事業

1 研究テーマ

「やさしい日本語」による情報提供について

国際交流協会では、外国人への情報提供として多言語（6言語）による情報提供を行っている。市内には多くの外国人市民が居住しており、より多くの言語で情報提供することが理想であるが、限りがあるため、「やさしい日本語」を一つの情報提供言語として取り入れていくこととしており、それに向けた実践的研究を行った。

（1）「やさしい日本語のメリット」

「やさしい日本語」による情報提供のメリットとしては、情報発信する日本人が外国語を理解していなくても作成し、発信できる点がある。つまり、だれもが情報発信者となることが可能である。また、やさしい日本語は外国人も比較的容易に理解することができるため、「情報提供」（情報の送り手）と「情報取得」（情報の受け手）が相互にアプローチしやすい環境を設定することができる。

（2）研究内容

①「やさしい日本語」翻訳事例についてのアンケート調査

わかりやすい文章の作成方法や情報の背景にある文化的、社会的側面をいかに伝達しうるかなどについて、「ハローかわさき」の翻訳事例を通じて、協会ボランティアや外国人からの意見等を伺った。

②研究会の開催

（期日） 平成21年3月22日（日） 午後2時～4時

（講師） 高 偉建氏（国際交流基金日本語国際センター専任講師）

（場所） 川崎市国際交流センター 研修室

（内容） 翻訳事例をもとに、やさしい日本語作成の際の留意点などについて専門家から助言を頂いた。

（参加者） 協会登録通訳翻訳ボランティア9名、日本語講座ボランティア2名

■民間交流活動振興事業

1 ボランティアの活動内容

協会等が実施する事業に対し、あらかじめボランティアとして登録された市民及び外国人に通訳・翻訳などの活動にご協力頂くことにより、市民レベルでの国際交流と市民のボランティア活動を推進した。

(1) 通訳・翻訳ボランティア

協会及び行政機関、教育機関など公的な団体からの依頼に基づき、通訳または翻訳の活動を行う。ただし、原則として医療及び裁判など専門性のあるものや個人的な利害関係に係わるものは対象としない。

(2) ホームステイボランティア

協会及び行政機関、教育機関などの公的な団体からの依頼に基づき、外国人に宿泊の機会を提供し、家庭での滞在を通じて友好親善と国際理解を深めることを目的とする。

(3) ホームビジットボランティア

ホームステイと同様の目的で、宿泊を伴わない家庭訪問の機会を提供する。

(4) 日本語講座ボランティア

協会が実施する外国人のための日本語講座で活動するボランティア。登録に際しては、協会の事前研修を受講するとともに、以下の要件が必要となる。

- ・大学の日本語学科専門課程を主専攻又は副専攻された方
- ・420時間の日本語養成講座を修了された方
- ・日本語講座講師を経験された方
- ・日本語教師資格を取得された方

(5) 国際理解教育支援ボランティア

小学校、中学校等において児童生徒の国際理解を促進するため、外国の文化、社会などを紹介する。

(6) 一般ボランティア

協会が行う様々な国際交流事業（イベントの準備、会場整理、研修会・交流会の受付、広報、事務補助など）で活動する。

2 ボランティアの登録

各種ボランティア登録総数 671個人・家庭 (重複を含む、平成21年3月31日現在)

(1) 通訳・翻訳ボランティア	228名 (15言語)
(2) 一般ボランティア	161名
(3) 国際理解教育支援ボランティア	70名
(4) 日本語講座ボランティア	72名
(5) ホームビジットボランティア	28家庭
(6) ホームステイボランティア	112家庭

3 ボランティアの活動状況

- (1) 通訳 延べ69名
- (2) 翻訳 延べ43名 ※個人情報を含む翻訳については別途職員対応
- (3) ホームステイ 受入れ人数 38名、受入れ家庭 38家庭
- (4) 日本語講座ボランティア 延べ94名
- (5) 一般ボランティア 延べ795名
- (6) その他、英語活動および文化紹介のボランティアなど 延べ54名

4 ボランティア研修の実施

協会登録ボランティアの活動促進を図るため、ボランティア研修を実施した。

(日時) 平成21年3月8日(土) 午後1時～3時

(場所) 川崎市国際交流センター レセプションルーム

(参加者) 協会登録ボランティア、川崎市の市民活動団体

(内容)

- 川崎市国際交流協会のボランティア制度の概要について
- 海外支援や外国人市民と交流・支援、異文化体験をしている川崎市の市民活動団体の紹介及び活動報告
- 協会登録ボランティアと市民活動団体との交流会

5 民間交流団体の育成及び活動支援

川崎市内の民間国際交流団体により組織された民間交流団体連絡協議会に対し、その運営及び活動の支援を行った。

(1) 民間交流団体の登録

民間交流団体の登録数…………… 69団体 (平成21年3月末現在)

(2) 民間交流団体連絡協議会への活動支援

①会議の開催 ○総会 1回 ○運営委員会 9回 ○実行委員会 6回

②共催事業の実施

- (1) 2008 インターナショナル・フェスティバル in カワサキの開催
- (2) 地球市民講座の開催
- (3) キルギス大江戸太鼓を歓迎する会の開催

6 各種事業の共催及び後援による活動支援

各団体等からの依頼により、川崎市国際交流協会の名義後援及び共催により、民間団体の活動を支援した。

共催（主催）6事業 後援 19事業

■民間交流団体補助事業

1 民間交流団体活動補助金の交付

(目的)

市内の民間交流団体が行う国際交流事業を支援し、民間レベルでの国際交流活動を促進するため、補助金を交付した。

(対象となる団体)

- (1) 団体の事務所が川崎市内にあり、活動の場が川崎市内であること
- (2) 団体の事業活動は、一般市民を対象とすること
- (3) 代表者及び構成員は川崎市民であることを原則とする
- (4) 5年以上の活動実績があること
- (5) 団体の運営に際し、目的、組織、代表者等、必要事項の定めがあること
- (6) その他、会長が特に認めるもの

(対象事業)

川崎市の国際化に寄与すると認める海外及び川崎市内において実施する文化・スポーツ等の国際交流事業。ただし、連続しての交付及びその目的が達せられたと認められる事業、川崎市からの補助金交付を受ける事業を除く。海外交流においては原則として10名以上の団体。

(補助金の額)

予算の範囲内において、20万円以下

(選考)

補助金交付申請を受け、年間2回、選考委員会を開催し、対象事業及び補助金額を決定した。

(交付事業)

海外プログラム 4事業(4団体) 国内プログラム 5事業(5団体) 合計80万円

■ 処務事項

1 役員に関する事項

役員等の人数 理事 13名 監事 2名 評議員 18名

2 役員名簿

	氏名	役職等	備考
会長	國安 正昭	外務省 前特命全権大使	
副会長	寺尾 宇一	川崎サッシ協会会長、前協会評議員	
常務理事	平山 南見子	事務局長兼務	
理事	山口 英樹	神奈川県県民部部長	
〃	曾禰 純一郎	前川崎市総務局長	平成 20 年 3 月 31 日辞任
	長坂 潔	川崎市総務局長	平成 20 年 5 月 27 日就任
〃	岡本 康英	川崎商工会議所副会頭	
〃	武藤 潤	川崎工業振興倶楽部副会長	
〃	大木 稔	前かわさき市民放送 (FM K-City) 社長	平成 20 年 8 月 19 日辞任
〃	坂本 正夫	かわさき市民放送 (FM K-City) 社長	平成 20 年 8 月 20 日就任
〃	小島 春男	川崎市全町内会連合会会長	
〃	石上 俊雄	前川崎地域連合議長	平成 21 年 1 月 15 日辞任
	安部 輝実	川崎地域連合議長	平成 21 年 1 月 16 日就任
〃	日高 義博	学校法人専修大学理事長・学長	
〃	加デット・ベルエ	学校法人カリタス学園理事長	
〃	横溝 正子	弁護士	
監事	池上 英嗣	公認会計士	
〃	福本 広幸	川崎信用金庫常務理事	

(平成 21 年 3 月 31 日現在)

※理事任期：第 10 期 平成 19 年 7 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日

3 評議員名簿

	氏名	役職等	備考
評議員	山下 秀男	ライオンズクラブ国際協会	
"	内藤 幸彦	川崎中ロータリークラブ	
"	寺尾 巖	川崎市工業団体連合会副会長	
"	滝口 一男	(社)日米協会	平成20年9月18日辞任
"	手塚 稔	(社)川崎青年会議所理事長	
"	木下 伸一 磯谷 馨	前川崎地域連合事務局長 川崎地域連合事務局長	平成21年1月15日辞任 平成21年1月16日就任
"	川西 和子	川崎市社会教育委員会議議長	
"	深堀 和子	(社)神奈川県専修学校各種学校協会 副会長兼川崎支部長	
"	小保方 健次	前川崎市子ども会連盟副連盟長	平成20年9月17日辞任
"	中井川 吉春	川崎市子ども会連盟副連盟長	平成20年9月18日就任
"	安藤 徹	日本ボーイスカウト川崎地区協議会顧問	
"	小林 美年子	ガールスカウト川崎市連絡会会長	
"	福田 武雄	(社)日本海洋少年団連盟川崎海洋少年団団長	
"	朴 海淑	外国人市民代表者会議	
"	梅田 宏之 松本 浩次郎	(財)かわさき市民活動センター副理事長 (財)かわさき市民活動センター評議員	平成20年3月31日辞任 平成20年5月28日就任
"	高島 厚子	民間交流団体連絡協議会会長	
"	柴田 頼子	学校法人鷗友学園副理事長	
"	金 熙淑	特定非営利活動法人KFV理事長	
"	木場田 文夫	川崎市教育委員会教育長	
"	小宮山 健治 菊池 義雄	前川崎市市民局長 川崎市市民・こども局長	平成20年3月31日辞任 平成20年5月28日就任

(平成21年3月31日現在)

※評議員任期：第10期 平成19年6月1日～平成21年5月31日

4 理事会の開催

会議名	審議及び議決事項
第1回理事会 平成20年5月28日(水)	議決事項 1. 評議員の一部辞任に伴う選任について 2. 平成19年度事業報告について 3. 平成19年度決算報告について

	4. 平成 20 年度収支予算の補正について
第 2 回理事会（書面表決） 平成 20 年 9 月 18 日（木）	議決事項 1. 評議員の一部辞任に伴う選任について
第 3 回理事会（書面表決） 平成 21 年 1 月 16 日（金）	議決事項 1. 評議員の一部辞任に伴う選任について
第 4 回理事会 平成 21 年 3 月 24 日（火）	議決事項 1. 平成 21 年度事業計画について 2. 平成 21 年度収支予算について 3. 公益法人制度改革への方針（案）について

（会場） 川崎市国際交流センター

5 評議員会の開催

会 議 名	審 議 及 び 議 決 事 項
第 1 回評議員会 平成 20 年 5 月 27 日（火）	議決事項 1. 役員（理事）の一部辞任に伴う選任について 協議案件 1. 平成 19 年度事業報告について 2. 平成 19 年度決算報告について 3. 平成 20 年度収支予算の補正について
第 2 回評議員会（書面表決） 平成 20 年 8 月 20 日（水）	議決事項 1. 役員（理事）の一部辞任に伴う選任について
第 3 回評議員会（書面表決） 平成 21 年 1 月 16 日（金）	議決事項 1. 役員（理事）の一部辞任に伴う選任について
第 4 回評議員会（書面表決） 平成 21 年 3 月 17 日（火）	協議案件 1. 平成 21 年度事業計画について 2. 平成 21 年度収支予算について 3. 公益法人制度改革への方針（案）について

（会場） 川崎市国際交流センター